

令和4年度 第7回へきなん市民環境会議定例会 会議録

と き 令和4年11月10日(木)  
午後7時から午後8時まで  
ところ 碧南市役所談話室2、3  
司 会 高田

- 出席者 12名
- 欠席者 3名
- 傍聴者 0名

1 全体協議

- (1) 植木市について【11/12(土) 10:00~15:00 あおいパーク】
  - ・参加：竹原、高田、角谷、杉浦捨、中根
  - ・集合時間【8:15にあおいパーク】
  - ・生ごみ処理キットの配布(6セット)  
2セット×3回でキットを作成する。  
1セットの内容量は、米ぬか1.2kg・腐葉土1.2kg・くん炭0.7kg
  
- (2) 秋のクリーンピー【11/20(日) 7:30~9:00 川口町河川敷】
  - ・参加：竹原、高田、杉浦捨、岩戸、杉浦、平岩鉄工所社員10名
  - ・集合時間【7:30に現地】

2 その他協議事項

- (1) 油ヶ淵水環境モニタリングについて【11/13(日)9:00 鷺塚公民館】  
担当：高田、中根、加藤、須田、岩戸、菅原  
悪天候で中止の場合は高田氏より連絡する。

(2) 環境について意識していることや実際にしている取組みについて

各委員より環境に関する取組みや意見を聞いた。内容は以下のとおり。

- ・ペットボトルの購入を控え水筒を使用している。
- ・社内で、ごみを出さない、持ち込まない、を掲げている。また、社用車をガソリン車から電気自動車に切り替えている。
- ・石炭使用量を減らす取組みとしてアンモニアの混焼実験をしている。
- ・家庭でのごみの分別や朝晩の家の周りの清掃をしている。
- ・生ごみの出し方を徹底してほしい。例えば、前日から出していたり、不燃ごみを捨てたり、ネットに入れなかったりすることがあり、散らかることがある。
- ・自動車にできるだけ乗らないようにしている。
- ・食品ロスを心掛けている。冷蔵庫をチェックしてから買い物をしたり、商品は奥から取るのではなく、手前から取るようにしている。
- ・節電、レジ袋をもらわない、ごみの分別をしている。
- ・米のとぎ汁や皿洗いの水は流さず花にあげる。また、合成洗剤は使用せず、天然せっけんを可能なかぎり使用している。ビンやプラスチック、お惣菜のパックのラベルを取るようにしている。
- ・部屋の電気やテレビをこまめに消すように意識している。昨年の使用量と比較すると10%程減少していることが確認できた。
- ・生ごみは畑の肥料にしている。エコドライブを意識して運転している。
- ・食品ロスはコロナ前には640万tであり、コロナ禍で減少しているが、これは外食する機会が減っていることが大きく、家庭からの食品ロスの量が減っているかは疑問である。コロナ禍が収束した際にも減少するのか注目したい。

各自が行っている取組みがSDGsの17項目のどこに当てはまるのか考えてみるとさらに興味が出てくると思う。

消毒液は少しではあまり効果がないため、たっぷり使用すると良い。また、塩素系の消毒はさびやすいため使用の際は気を付けると良い。

外出先のトイレなどでエアータオルを使用する際は、手洗い→エアータオル→消毒の順番で行うと良い。

次回開催 令和4年12月1日(木)  
碧南市役所談話室2、3